

公明党議員団

藤田 池田 広美・謙次・神山哲太郎・林 光仁・大西 厚子

代表質問等(抜粋)

【藤田 広美議員】

代表質問で
ヘルプマーク
・ヘルプカー
ドの配布と普
及を質問。4
月以降は配布
場所を拡大し、市独自のとまこま
プのデザインを活用したヘルプカー
ドを作成すると答弁がありました。
生活の手続きや制度をまとめた暮
らしのガイドブックの全戸配布を質
問。平成31年3月のリニューアルに
合わせ広告収入を活用して市内全世
帯への配布を予定していると答弁が
ありました。



予算委員会の国保事業では昨年提
案した次の健康事業が30年度に実現
します。脳ドックの受診枠拡大は20
増の220枠で実施。若者健診はプ
レ健診として35歳から39歳を対象に
無料で実施。がん検診とのセット健
診は特定健診受診者ががん検診無料事
業として40歳から69歳の特定健診受
診者を対象に胃・肺・大腸のがん検
診の受診料を払い戻し、実質無料で
がん検診を受診できる内容になると
答弁がありました。

予算審査特別委員会等(抜粋)

【林 光仁議員】

生保受給者
に対するキャ
リアカウンセ
ラーについて、
30年度増員す
べきと質問。
1名増員し就労支援員2名体制に強
化すると答弁がありました。
精神障害者保健福祉手帳は通所の
み路線バスの交通費が助成されてい
るが、通院など社会参加を進めるた
め全般的に助成をすべきと質問。助
成額や対象者などさまざまな角度か
ら検討したいと答弁がありました。



自殺予防のためのゲートキーパー
養成講座を全職員にすべきと質問。
全職員を対象に受講するよう取り組
みたいと答弁がありました。
産婦健診について、北海道から実
施に向けての通知があったと表明が
ありました。
【神山哲太郎議員】
公務中の自動車事故について、リー
ス車両の入れ替え時に安全配慮がさ
れた車両を導入することやすべての
職場で朝礼を励行し、交通安全意識
の強化に取り組むべきと質問しまし

た。バックモ
ニターの導入
を検討するこ
とや朝礼を活
用した交通安
全意識啓発の
ため、庁内に紹介していくと答弁が
ありました。

市営住宅旭町団地建て替えにおけ
る移転先について、末広・高砂・若
草団地へ移転すると旭町が人口減少
となり、町内会の維持ができないと
の声があるが、同町内で移転を進め
るべきと質問しました。民間住宅も
活用し、なるべく近くで住み替えを
進め、コミュニティを維持したい
との答弁がありました。



【池田 謙次議員】

国保会計で
は、市民の皆
様の負担軽減
になるジェネ
リック薬品の
推進について、
介護保険会計では、生活保護世帯の
方々でも入所できる介護施設の情報
発信と実態について質問。水道会計
では、市民の皆様にご心配かけまし
た個人情報紛失について、緊張感の
なさ、仕事に対するマンネリ化を指



摘。下水道会計では、汚泥の有効活
用として固形燃料化の推進を提案。
市立病院会計では、今後の高齢化社
会を見据え、オンライン診療の提案
などを質問しました。

長年取り組んできた学校トイレの
洋式化について、予定では32年度に
前倒しになると答弁がありました。
【大西 厚子議員】
国保会計の
重症化予防事
業で、減塩の
取り組みとし
て塩分計測器
の貸し出しを
提案。通院者を保健指導につなげる
特定健診のみなし健診の整備を求め
ました。



介護保険会計で、住民主体の訪問
型サービスB事業の拡充のため、生
活支援コーディネーターの早期拡充
を求めました。
後期高齢者医療会計で、脳ドック
の定員枠を拡大すべきと質問。30年
度は、定員を20人増やし、定員70人
で行うと答弁がありました。
水道事業会計では、樽前小学校の
緊急貯水槽の早期整備について質問。
「新水道ビジョン実施計画」で改め
て検討すると答弁がありました。